

**公共政策学教育部**

I	教育水準	.....	教育 28-2
II	質の向上度	.....	教育 28-4

## I 教育水準（分析項目ごとの水準及び判断理由）

### 1. 教育の実施体制

#### 期待される水準にある

[判断理由]

「基本的組織の編成」については、教育目的に適合したコース編成が行われているとともに、教員の配置は、実務家の教員も含め、分野ごとにバランスの取れた編成がなされているなどの優れた取組を行っていることから、期待される水準を上回ると判断される。

「教育内容、教育方法の改善に向けて取り組む体制」については、ファカルティ・デベロップメント（FD）、学生による授業評価とその結果を教員にフィードバックする基本的体制の整備、及び社会的なニーズに対応する取組を実施するなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、公共政策学教育部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育の実施体制は、公共政策学教育部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

### 2. 教育内容

#### 期待される水準を上回る

[判断理由]

「教育課程の編成」については、基幹科目、展開科目、実践科目、事例研究の科目群を設定し、事例研究を必修とするなど、教育目的に即した体系的なカリキュラムを編成するなどの優れた取組を行っていることから、期待される水準を上回ると判断される。

「学生や社会からの要請への対応」については、学生や社会からの要請に対応するために、事例研究や実務的科目を拡充し、大学教育の国際化推進プログラムに採択されて英語による授業を充実させるとともに、人事院との連携も図るなどの優れた取組を行っていることから、期待される水準を上回ると判断される。

以上の点について、公共政策学教育部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育内容は、公共政策学教育部が想定している関係者の「期待される水準を上回る」と判断される。

### 3. 教育方法

#### 期待される水準にある

##### [判断理由]

「授業形態の組合せと学習指導法の工夫」については、講義・演習に加え、教育目的に即して、府省や地方自治体と連携する形での事例研究、「公共政策セミナー」の実施という独自の授業形態を組み合わせるなどの優れた取組を行っていることから、期待される水準を上回ると判断される。

「主体的な学習を促す取組」については、オリエンテーションやシラバス、成績評価、研究指導などの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、公共政策学教育部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育方法は、公共政策学教育部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

### 4. 学業の成果

#### 期待される水準にある

##### [判断理由]

「学生が身に付けた学力や資質・能力」については、学位の取得が着実に行われており、リサーチペーパーや研究論文の単位修得者も半数程度であるなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

「学業の成果に関する学生の評価」については、授業アンケート結果から、学生の満足度がおおむね良好であることが推察されるなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、公共政策学教育部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、学業の成果は、公共政策学教育部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

### 5. 進路・就職の状況

#### 期待される水準にある

[判断理由]

「卒業（修了）後の進路の状況」については、就職状況は良好であり、公務員への就職者は平成 19 年度には 34 名となっているなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

「関係者からの評価」については、就職先の省庁や卒業生から一定の評価を得るなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、公共政策学教育部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、進路・就職の状況は、公共政策学教育部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

## II 質の向上度

### 1. 質の向上度

#### 相応に改善、向上している

当該組織から示された事例は 3 件であり、そのすべてが、「大きく改善、向上している、または、高い質（水準）を維持している」または「相応に改善、向上している」と判断された。